



令和4年4月26日

あかつき台交通安全隊

朝、本校の児童の登校を見守ってくださっているのが、あかつき台交通安全隊の皆さんです。通学路上の交差点や横断歩道等、12か所で、子どもたちが安全に横断できるよう、旗をもって立ってくださっています。

「おはよう」「おはよう」・・・「さあ、わたるよ！」

「さあ、信号、かわるぞ」「はい、はい、ここまで」

校区のあちらこちらで、子どもたちは温かい声掛けをしていただいています。



また、嬉しいのは、子どもたちが、「おはようございます！」と元気よく、あかつき台交通安全隊の皆さんに挨拶する姿を見かけることです。そして、高学年の子どもたちは、新入生の1年生を気遣って、ゆっくりゆっくり歩こうと心掛けてくれています。

朝から、交わされる温かい声掛けや挨拶の声は、互いの元気とやる気につながりますね。そして、この八郷西小学校のほっこりとした温かな雰囲気は、このような地域の方々の活動から生まれてくるのだと感じています。

子どもたちが地域の中で、心豊かに成長しています。あかつき台交通安全隊の皆様、毎日、ありがとうございます。



みつけたよ!! キラリ! かがやき

6年生の子どもたちが、給食後、牛乳パックの開け方を1年生に教えてくれています。感染症対策のため、牛乳パックには触れずに言葉をかけたり、見本を見せたりして伝えています。

そして、掃除の時間は、道具の使い方だけではなく、担当を決め、協力して掃除を進めていくことそのものを、一緒に掃除をしながら教えてくれています。

見本を見せ、それにことばを添え説明し、一緒にやって伝えようとしている6年生。“教えること”を、それぞれが考え、持ちあわせる方法をあれこれ駆使して取り組む姿がかがやいていました。また、毎日、自分できることを増やしていこうとしている1年生もキラキラしています。



児童精神科医の佐々木正美先生が著書「子どもの心の育てかた」の中で、「子どもは仲間と“育ち合う”ものです。自分の子どもだけうまく育つ、なんてことはあり得ないことです。」と述べています。子育てに関する本ですが、本校の教育目標にも通じるものがあります。ここに紹介した1年生と6年生の姿も“育ち合い”と言えるでしょう。コロナ禍だからこそ、学校は、そんな“育ち合い”の場のひとつとなるよう、学びの機会を保障し、学びの環境を工夫していきたいと思います。

職員紹介～その2～

令和4年度八郷西小学校の図書館司書の.....さんに
少しだけ、質問をしました。



○司書になったきっかけは？

小さいころから図書館に行くのが好きだったので、通っていた図書館の司書の方にあこがれて司書になりました。

○司書としてやりたいことは何ですか？

「行きたいな！」と思ってもらえるような図書室づくりを頑張ります。

1年間、どうぞよろしくお願いします。

さっそく、新しい本の紹介を、校内の掲示板にしてくださいました。

家庭訪問期間やゴールデンウィークは、家庭で過ごす時間が少し増えるので、家族間で本の紹介や読み聞かせなどをしてみてはいかがでしょうか。もちろん、ゆっくり読書を楽しむのもいいですね。ぜひ、今週も、図書室へ本を借りに来ててください。



授業参観及び引き渡し訓練



23日(土)は、たくさんの保護者の方に授業を参観していただきありがとうございました。また、引き渡し訓練にもご理解・ご協力をありがとうございました。

入学・進級してから三週間が経った子どもたちの様子はいかがでしたでしょうか。また、わからないことや相談事等がございましたら、遠慮なく担任までご連絡ください。

市内小学校において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大がまだまだ落ち着かない中での授業参観となり、検温や手指消毒、会話を控えることなど、改めて感染対策を見直したうえで開催させていただきました。教室が密にならないよう廊下から参観していただいていた方も

多く、保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

自ら自分の体を大切にし、健康につながる生活づくりをしていく子を育ていくうえで、大人たちの姿は子どもたちのモデルとなると思います。今年度も、学校と保護者・地域の連携によって、学びの多い学校行事を実現させていくために、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いします。

